

第2日目ワークショップ

福島をいかに海外とつなぐか ～情報発信者としての役割～

参加費無料
募集人数50名

2016年

11月26日(土) 14:00～17:00

会場 広野町中央体育館2階ミーティングルーム

福島県双葉郡広野町中央台1丁目1

第1部 パネルディスカッション 14:00～15:15

「これから私たちは福島をどう伝えたいか」

海外のフィルターを通すと福島はどのように映るか、彼らにどう伝えたかなど、住民レベルで福島を発信するために改めて「知る・聞く・考える」きっかけを作るディスカッション。

モデレーター

朝倉久美子さん(おもてなし福島通訳ガイドの会代表)

パネリスト

マクマイケル・ウィリアムさん(福島大学経済経営学類助教)

川井範子さん(おもてなし福島通訳ガイドの会)

横田あゆみさん(おもてなし福島通訳ガイドの会)

第2部 グループディスカッション 15:30～17:00

●「福島にいつてみたい」と「紹介したい」がつながるには？

●通訳案内士・現地ガイドが被災地でできること

●海外での福島のイメージとは？

その他パネルディスカッションで出た課題などについて、全員参加型の意見交流を行います
(内容は変更になる場合があります)



お申込み
お問い合わせ

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
相双地域支援サテライト川内分室
TEL: 0240-25-8995

メール: r738@ipc.fukushima-u.ac.jp

協力: 日本ファシリテーション協会災害復興支援グループ、おもてなし福島通訳ガイドの会

<サイドイベントのご案内>

海外映像・写真作品 & 相双地域スタディーツアー紹介

日時：11月26日(土)17：15～18：15

会場：広野町中央体育館2階ミーティングルーム

外国人監督や記者、写真家が福島で撮影した作品を紹介。

<紹介作品（※各作品の一部を紹介する形式となります）>

- 横田あゆみさんコーディネートのスイス人クルーによる映像作品。同行の裏話など聞けるかも？！
- 「残されし大地」ジル・ローラン監督作品(ベルギー)
- 川井範子さんコーディネートのアーストラリア人フォトジャーナリスト記事
- 「Retrace our Steps」フランス人フォトユニット写真集 他
(内容は変更になる場合があります)

- 現在相双地域で行われているスタディーツアーのコンテンツ情報をシェアし、今後の交流人口増加を促進する目的で、パンフレットや資料等を展示いたします。
(現在、各市町村のツアーコンテンツ情報集約中！)
- 参加の皆さまから、「こんなコースはないの?」「こんな風に紹介したらいいよ」といったご意見やリクエストも大歓迎！
- 震災から5年半が過ぎた今、観光面の復興も視野に入れていっしょに考えてみませんか？

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
相双地域支援サテライト川内分室

TEL: 0240-25-8995

メール: r738@ipc.fukushima-u.ac.jp
(担当: 坪井)